

チャリティーコンサート

アンサンブル早島 サマーコンサート2023 *in YURUBI*

ゆるびの舎開館25周年記念事業

第1部

ミスターロンリー
蒼いソクターン
恋はみずいろ
ニューシネマパラダイス
他

第2部

リベルタンゴ
情熱大陸
アナザースカイ 他

指揮

江島 幹雄

(くらしき作陽大学特任教授)
(アンサンブル早島音楽監督)

ゲスト

大倉 理佐 (ヴァイオリン)

江島 直之 (チェロ)

CHOJI (ピアノ)

中尾 俊直 (ナレーション)

共演

SMC

Ensemble Medem

7/16

(日)

14:00 開演

(13:30 開場)

入場料 (全席自由)

■一般 1000 円 ■高校生以下 500 円

チケット収入の一部を災害復興支援として寄付させていただきます。

□お問い合わせ・チケット取り扱い:

ゆるびの舎 TEL086-482-4800

アンサンブル早島公式ホームページ

早島町町民総合会館 (早島町前潟 370-1)

ゆるびの舎 文化ホール

主催: アンサンブル早島 / 早島町教育委員会

後援: 山陽新聞社 / RSK 山陽放送 / FM くらしき / 倉敷ケーブルテレビ

チケット
発売日
6/1 (木)

【指揮】

江島 幹雄 Ejima Mikio

東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。ヴィオラを内田博、浅妻文樹、井上武雄、ウィリアム・プリムローズの各氏に師事。室内楽を海野義男、ルイ・グレーラー各氏に師事。また指揮法を山田一男氏に師事する。東京都交響楽団ヴィオラ奏者として活動の後作陽音楽大学（現くらしき作陽大学）に赴任。この間コンチェルトのソリストや数多くの室内楽の演奏会に出演する。1982年より18年にわたる「アルシェ弦楽四重奏団」のベートーヴェン全曲演奏会や2001年3月の「国立ブルガリア室内オーケストラ」との共演はその卓越した技巧と豊かな音楽性が高く評価されている。一方指揮者として「作陽弦楽合奏団」、「マルチェロ室内合奏団」の常任指揮者を歴任。1984年に「倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ」の設立に参加、以来常任指揮者及び音楽監督を務め青少年の音楽教育に情熱を傾けている。2018年3月に倉敷市立短期大学学長職を退任後くらしき作陽大学音楽学部特任教授に着任。現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ音楽監督、倉敷アカデミーアンサンブル常任指揮者、アンサンブル早島音楽監督、くらしき作陽大学音楽学部特任教授。



【ヴァイオリン】

大倉 理佐 Okura Risa

東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻を卒業。山陽学生音楽コンクール中学生、高校生の部それぞれ第1位。第14回大阪国際音楽コンクールAge-H部門アブニール賞受賞。日本クラシック音楽コンクール大学生の部第4位。2021年岡山市ジュニアオーケストラ定期演奏会にてソリストとして出演。大学在学時にピアノトリオにて木曜コンサートに出演。2019年より同高校、大学邦楽科箏曲生田流卒業の佐藤美由樹とユニット「コスモス」を結成。美術館や野外コンサート等に出演。これまでに、ヴァイオリンを上月恵、福本康之、沼田園子、植村太郎、佐久間聡一、須山暢大の各氏に師事。現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ講師、アンサンブル早島講師。

【ピアノ】

CHOJI

桐朋学園大学ピアノ科卒業。第6回ローランド・ピアノ・ミュージックフェスティバル全国大会優勝及びグランプリ受賞。大学卒業後、バークリー音楽大学にてジャズを学ぶ。2023年カプースチン・ヴァイオリン、ピアノ、弦楽オーケストラのための協奏曲を岡山県にてYURUBI祝祭室内楽管弦楽団と共演、日本初演演奏。好評を得る。現在、CHOJI音楽教室にて講師活動、作曲編曲活動、ネットにて楽譜販売、演奏活動を行う。ピティナ渋谷Progressiveステーション代表。ピティナステップアドバイザー。

【ナレーション】

中尾 俊直 Nakao Toshinao

1952年6月1日生まれ 松江市出身 1975年4月 山陽放送入社。ラジオの音楽番組やワイド番組のパーソナリティー、高校野球の実況、ラジオやテレビのドキュメンタリー番組のナレーションなど幅広く携わる。1988年(昭和63年)第14回アノンシスト賞ラジオCM部門最優秀。平成30年3月 山陽放送を退職。4月よりフリーアナウンサーとしてラジオ番組などに関わる。(担当番組：演歌春秋、おかやまニュースタイム(火))

【共演】

Ensemble Medem (アンサンブル メデム)

2022年6月に発足し、現在愛媛県松山市と新居浜市を拠点に活動。クラシック音楽から知識や楽しさを学ぶことの出来る、大人のための音楽塾。アンサンブルという他楽器との交わりを通じて《音楽》の本質を体感することは、喜びや共感、理解など生活においても大切な感覚を広げます。音楽の持つ多様性や可能性は、音楽の枠を超えて人間に深く作用していきます。音楽とは《音を楽しむ》と書きます。このアンサンブルは音を楽しむではなく《音で楽しむ》を基本とします。音楽を純粋に楽しいという感情を生み出し共有する、それは人間 のシンプルな感情である喜びや幸せに繋がっていきます。その感情をアンサンブルによって共有や共感するサイクルを作り出すことによって、自分自身の音楽の在り方を見出し、大人にとっての学び方と楽しみ方を体感してもらっています。

【チェロ】

江島 直之 Ejima Naoyuki

桐朋学園大学卒業。同大学研究科、桐朋オーケストラ・アカデミー修了。この間にPMFなど、数々の音楽祭に選抜され出演。2015年に渡独しベルリンにて研鑽を積む。第8回横浜国際音楽コンクール第2位。第15回大阪国際音楽コンクール入賞。チェロを森純子、倉田澄子、菊地知也、岩崎洸、Dmitry Feygin、Markus Nyikos、Conradin Brotbek、Laszlo Fenyoの各氏に、室内楽を江島幹雄、北本秀樹、徳永二男、Mark Gothoniの各氏に師事する。現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ講師、アンサンブル早島ミュージックアドバイザー、ライゼ・カンマー・オーケストラミュージックアドバイザー、くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師、アンサンブルくらしき主宰。

【共演】

SMC (セブンティーズ・ミュージック・カフェ)

若めの者もありますが、まあまあ70歳以上の音楽好きが弦楽合奏を楽しんでいます。なぜカフェって？ 音楽と同じくらいお茶やお喋りを楽しみたいから。故安藤律子先生が高齢者のために作られ、今は志を継いだ江島直之・万梨子先生がご指導くださっています。

笑い溢れる例会は

- ・SMC弾くのも好き、でもお茶大事
- ・ああ弾けた！あれ私2歩遅れてる？
- ・マイペースなの、指揮者はどうする？マイクやピアノだあ
- ・ああ嬉しい100点満点だって！180点中だけど、えっ？
- ・弾きたいから、こそ鍊もこそこそ鍊もやってみた

調弦にも苦勞する私たちですが、時には外部演奏もします。あなたの参加をお待ちしています。

例会：月1~2回

会場：早島中央公民館 問い合わせ先：090-4573-8518 (タツノ)

アンサンブル早島

“音楽を聴くのも好きだけど、自分でも演奏してみたい。一人ではなくて、仲間と合奏できたら・・・” そんな望みがかなえられる場としてできたのが「アンサンブル早島」です。

「アンサンブル早島」は岡山県の早島町中央公民館で開かれた“弦楽アンサンブル教室”を出発点とし、定期演奏会は2000年に第1回を開催。現在は、早島町の「ゆるびの舎」を活動拠点に、約25名の弦楽愛好者がプロの演奏家の方々にご指導いただきながら、練習を楽しんでいます。

アンサンブル早島のホームページからチケットの申し込みができます。

